

教科	算数
教材名	マトリクス



主なねらい	色と形の概念が定着すること。
使用方法	・色や形に注目して完成できるように進める。
備考	・基軸になる色、形のカードを入れ替えることで、複数のパターンで指導できるように工夫した。

教科	個別課題
教材名	どんなきもちかな



主なねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・感情と表情を結びつけることができる。 ・「快」や「不快」のときの表情を学び、自分の感情を整理したり、周囲の人の感情を理解したりすることができるようになる。
使用方法 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員が気持ちカード(文字)を貼り、それはどんな表情かをたずねる。 ② 児童はイラストカードの中から当てはまる表情を選んで貼る。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・先にイラストカードを貼ってから、当てはまる気持ちカード(文字)を選ばせてもよい。 ・イラストカードだけでなく、実際にいろいろな人の顔写真を使用してもよい。

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>プットイン</p>
	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手元を見て、操作する。 ・手指に力を入れて、操作する。
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一つずつ受け取り、穴に押し入れる。 (途中まで入れた状態から→穴の上から→自分で穴の位置に置く)
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・少し抵抗のかかるようにし、力を入れなければ入らないようにしている。 ・マラカスを使用し、入れたときに音が出るようにしている。 ・今後、色分けしたり、個数を増やしたりなど発展させる。

R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>10のまとまりを作る</p>
	
<p>主なねらい</p>	<p>・具体物を正確に数え、10のまとまりを作る。</p>
<p>使用方法</p>	<p>1. 枠の中に1つずつフェルトボールを入れる。 2. 全ての枠にボールが入ったら、袋に詰めて口を閉じる。</p>
<p>備考</p>	<p>最初は色を指定せずに 10 のまとまりをいくつか作り、「10、20…」と数えた。慣れてきたので、袋に「○色○個」と書いて色や個数を指定したり、枠を使わず自分で数えて袋詰めしたりなどの活動も行っている。</p>

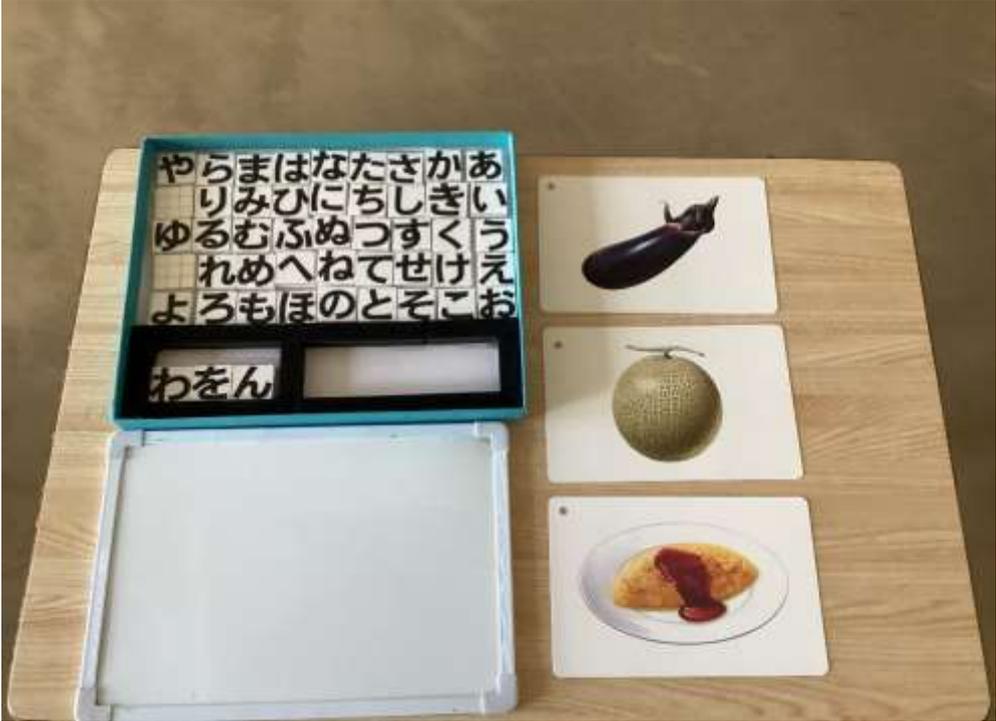
R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>ぬいさし台紙</p>
<p>1</p> <p>2</p>	
<p>主なねらい</p>	<p>・手先や指先を使い、巧緻性を高める。</p>
<p>使用方法</p>	<p>1 表から穴にひもを通す。 2 表、裏と順番に、穴にひもを通す。</p>
<p>備考</p>	

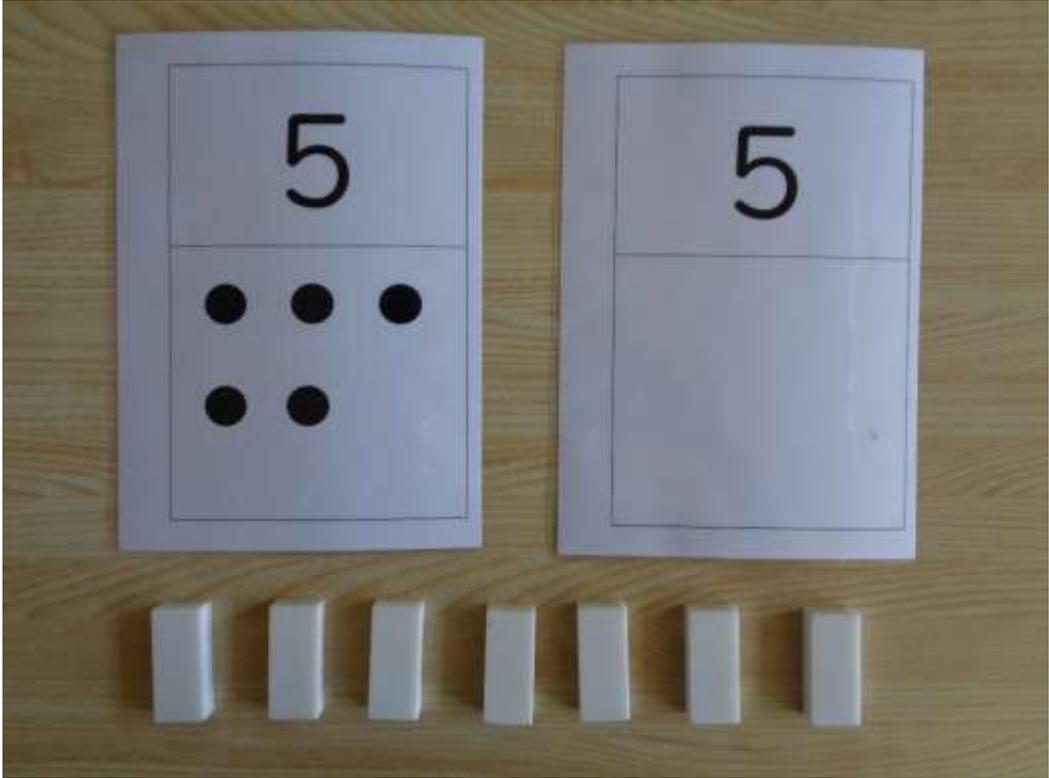
<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>動作語マッチング</p>
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動作を表すイラストと言葉を一致させる。
<p>使用方法 (作り方)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストを見て言葉カードを貼る。 ・文字を読む。
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後できるようになったら、言葉カードを見てイラストを貼るやり方に発展させていく。

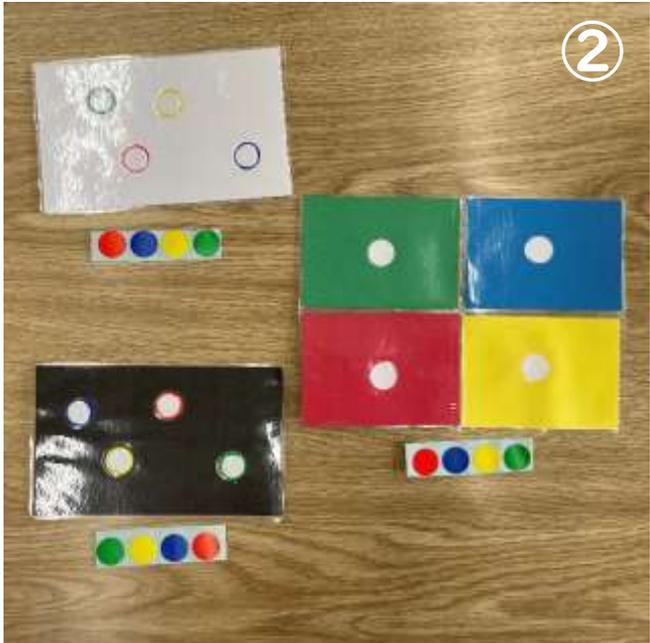
<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>色の分類</p>
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを色ごとに分類する。
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色カードを貼って置き、絵カードを色ごとに分けて貼る。 ・絵カードを貼って置き、色カードを選んで貼る。
<p>備考</p>	

R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>「身近な物の名前を平仮名で並べる学習」</p>
	
<p>主なねらい</p>	<p>イラストカードを見て名前を平仮名で並べられることをねらった学習</p>
<p>使用方法 (作り方)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. イラストカードを本人に提示する。 2. 本人はイラストカードを見て五十音表から平仮名を選び、ホワイトボードに平仮名を貼って並べる。 3. 平仮名で並べることが難しい場合にはイラストカードの裏に名前が平仮名で書かれている為、それを見て並べる。
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストカードについては市販の物を使用しています。 ・名前の文字数を徐々に増やして取り組んでいます。(2～4字)

R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>「数と具体物の一致」</p>
 <p>The image shows two white rectangular cards placed on a light-colored wooden surface. Each card has a large black number '5' at the top. Below the number on the left card, there are five black dots arranged in two rows: three in the top row and two in the bottom row. The right card is identical but has no dots. Below the cards, there are seven white, rectangular blocks of varying heights, arranged in a row. The blocks are intended to be placed on the dots of the left card to demonstrate the concept of one-to-one correspondence between the number 5 and five objects.</p>	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数字と具体物の数の一致ができることをねらった教材
<p>使用方法 (作り方)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドットの上に、机の上にある消しゴムを置いていく（置くときに数を数える） 2. 理解度に応じてドットのない枠を使って上記と同様の学習を行う（ドットの無い枠を使う場合、ドットの有る枠を写真のように視野に入る場所に置いておくと理解がすすむ）
<p>備考</p>	

<p>教科</p>	<p>課題学習</p>
<p>教材名</p>	<p>4色の弁別</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="245 519 692 963">  <p>①</p> </div> <div data-bbox="703 799 1353 1442">  <p>②</p> </div> </div>	
<p>主なねらい</p>	<p>4色の色の違いを理解し、色を合わせる</p>
<p>使用方法</p>	<p>①同じ色の穴にストローを入れる。 ②同じ色の場所に丸シールを貼る。</p>
<p>備考</p>	

<p>教科</p>	<p>生活単元学習など</p>
<p>教材名</p>	<p>ダンボール自販機</p>
	
<p>主なねらい</p>	<p>自販機を使った校外学習などの事前・事後学習に使用して、理解を深める。 また、あたり、はずれのペットボトルを用意して、自販機くじとして、レクで使用する。</p>
<p>使用方法</p>	<p>上部から、空のペットボトル、中味の入ったペットボトルどちらでも入れることが可能。見本は、画像を取り替えることが可能。</p>
<p>備考</p>	<p>作り方は、小笠原まで直接どうぞ。または、 [牛乳1Lパック2個×ボタン数 ペットボトル1L、500ml各1×ボタン数</p>

R4 教材教具展示会 展示教材

教科	生活単元学習「畑」
教材名	じゃがいもの成長
	
主なねらい	<ul style="list-style-type: none">・根の成長と機能を知る。【知識及び技能】・継続して観察し変化に気づく。【学びに向かう力、人間性等】
使用方法 (作り方)	通常は黒い覆いを掛けて、外に置いて育てる。 観察の時ににおいを取り、土の中を見る。 ※厚めの透明アクリル板があったので使いました。
備考	最終的にジャガイモになるかどうか分かりません。

<p>教科</p>	<p>生活単元学習</p>
<p>教材名</p>	<p>牛乳パックの流しそうめん遊び</p>
	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭での水遊びに使用。 ・順番やルールを守って遊ぶ。 ・季節を感じながら屋外での遊びを楽しむ。
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホースで水を流し、すずらんテープのそうめんを牛乳パックで作ったコースに入れる。 ・児童は、そうめんを流す係、すくう人に役割分担することも可能。 ・実態に応じて、箸をフォークに変えたり、コースの角度を変えたりする。
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックを8個程度つなげる。 ・プラスチックの人形などを流しても面白い。 ・すずらんテープを裂く活動を児童が行ってもよい。

R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>生活単元学習</p>
<p>教材名</p>	<p>まきまきゲーム</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・棒を回して、ひもの先端に付いているぬいぐるみを引き上げる事ができる。 ・教師や友達とどちらが早く引き上げるか競争したり、応援したりする。
<p>使用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひもの先のクリップにぬいぐるみを付ける。 ・両手で棒の両端を持って、ひもを棒に巻き付けていく。 (巻き付けていくと、ぬいぐるみが巻き上げられる) ・棒にぬいぐるみが付いたらゴール。
<p>備考</p>	<p>2つ用意して、友達や教師と勝負してもよい。実態に応じてひもの長さを調節する。</p>

R4 教材教具展示会 展示教材

<p>教科</p>	<p>音楽</p>
<p>教材名</p>	<p>パネルシアター「3匹のこぶた」</p>
 <p>The illustration shows three cartoon pigs standing on a yellow haystack. The pig on the left is wearing a yellow shirt and green shorts. The pig in the middle is wearing a blue shirt and red overalls. The pig on the right is wearing a purple shirt and blue overalls. To the left of the haystack is a cartoon wolf with a red and white striped shirt and purple pants, showing its teeth. In the background, there are two houses: a yellow one on the left and a red one on the right.</p>	
<p>主なねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ曲に合わせて、手拍子したり、声を出したりすることができる。 <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルシアターに注目したり、音楽やお話を聞いたりすることができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>
<p>使用方法 (作り方)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が覚えやすいテーマ曲を作り、必要な場面で歌ったり、声を出したりなど、参加してもらいながら進めていくようにする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. Pペーパー（不織布）に絵を描き、絵の具などで色をつける。 2. 必要に応じてパネル布を貼る。
<p>備考</p>	